



国労東海

国鉄労働組合
東海エリア本部

東京港区新橋5-15-5
交通ビル7階

発行責任者 上野力
編集責任者 一柳弘一

職場・地域での運動と連携して組織拡大・強化へ

第39回東海本部委員会で春闘方針決定



春闘方針を決定して大いに闘おうと確認した第39回東海本部委員会

国労東海本部は2月4日、東京・大崎の南部労政会館で第39回委員会を開催しました。この委員会は20春闘に向けた具体的な闘いの方針を決定するとともに、次期大会までの運動の進め方を確認するものです。

委員会では、20春闘に取り組みにあたっての各地方や分会の決意表明とともに、国労組織の現状を反映して、専任社員の労働条件の改善、組織拡大に向けての取り組みについて発言がありました。(上野委員長のあいさつ要旨を2面に掲載)

委員会の冒頭、木村副委員長が開会あいさつを行い、議長に静岡地本選出の竹野委員が選出され議事に入りました。

上野委員長のあいさつ後、

委員会の冒頭、木村副委員長が開会あいさつを行い、議長に静岡地本選出の竹野委員が選出され議事に入りました。

また、国労本部の佐藤書記長は190回拡大中央委員会での議論や春闘方針と要求、組織の現状と組織拡大の重要性等について報告しました。その後、渡辺書記長から大会以降の協約・協定の締結承認、経過報告及び当面する闘争方針案について提起され午前前の議事を終了しました。

午後からの議事再開前には、毎年恒例の機関紙「国労東海」の新春クイズの正

また、国労本部の佐藤書記長は190回拡大中央委員会での議論や春闘方針と要求、組織の現状と組織拡大の重要性等について報告しました。その後、渡辺書記長から大会以降の協約・協定の締結承認、経過報告及び当面する闘争方針案について提起され午前前の議事を終了しました。

午後からの議事再開前には、毎年恒例の機関紙「国労東海」の新春クイズの正

赤松大(新幹線地本)
大阪交番検査車両所では3人の組合員中2人は定年となり、掲示板がなくなる恐れがある。今後、他労組に対する宣伝がますます難しくなっていく。ホームページなどの活用を模索してほしい。また、職場の若手は技

発言する、静岡地本の西川委員

解者から上野委員長が5名の方を抽選しました。(当選者は2面に掲載)

その後、「フクシマ交流会」に参加した名古屋地本鶴山書記長の報告を受け討論に入りました。

討論では、8人の委員から発言があり、渡辺書記長の答弁・集約が行われ全体で当面する20春闘をはじめとした闘争方針が確認されました。その後、特別決議が採択され、上野委員長の「団結頑張ろう」で閉会しました。



委員の発言から
(要旨・発言順・敬称略)

貨物では2年連続の有額回答が出た。これは富士駅前集会・支社前行動等の闘いの成果であり20春闘でも客・貨一体となった運動を強めていきたい。

貨物職場では新人事・賃金制度が導入されたが、この間の交渉では労働者のために国労として交渉が行われてきた。ただ、国労の組織は減少してきており、高年齢組合員が退職前に拡大するという気概を持って組織拡大

を強めてほしい。

澤木良直(新幹線地本)
計画運休時の対応で2日間身動きが取れない、あるいは前泊を余儀なくされた場合もある。計画運休時のルール作りが必要だ。

オリンピック、パラリンピックに関して、爆発物探知犬が導入されると聞いているが一時、特定の駅では意味がない。全ての新幹線駅への配備が必要だと考える。

フレックス通勤については在職高齢年金の対象外とするなどの措置ができないか。

(次号に続く)

これからの医療の進歩を見据え、「生きるためのがん保険」を新しくします。

アフラックががん保険契約件数 No.1

NEW! 生きるためのがん保険 Days 1

あなたの健康を最重要に 生きるためのがん保険 Days 1 プラス

※1000円から

●契約年齢は20歳～85歳まで

●1000円から

診断	がん 50万円 一診金として 5万円	手術	1回につき 20万円	がん先進医療	1回につき 15万円
特定診断	がん 50万円 一診金として	放射線	1回につき 20万円	複数回診断	がん 50万円 5万円
入院	1回につき 10,000円	抗がん剤・ホルモン剤	10万円(1回につき) 5万円(4回につき)	特定保険料払込免除	がん 50万円 5万円
通院	1回につき 10,000円				

■専業代理店(アフラックにて代理店制度を採用しております) アベニール株式会社
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3階 TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822

付保保険会社) 「生きる」を。アフラック 東京第二法人営業部
東京都港区新橋5-15-5 交通ビル317号 TEL.03-344-1429 FAX.03-344-2658

賃金と労働条件改善に全力

上野委員長あいさつ(要旨)

第39回東海本部拡大委員会での上野委員長あいさつ(要旨)は次のとおりです。

☆

1 国労東海本部は昨年8月の第34回定期大会以降、最大の課題として位置づけて組織拡大に取り組んできた。JR東海の「新しい人事・賃金制度」の見直し、貨物の「新人事・賃金制度」の闘いでは、職場から寄せられた意見を要求に変え交渉を進め、多くの点で要求を実現させてきた。組合員の奮闘が要求実現に繋がりがそのことが組織拡大の種を植え付けたと確信して

いる。

2 この春闘では、まずはベースアップをはじめ、労働条件の改善を目指し闘いを作り上げていくこと。その闘いは職場から一つ一つ作り上げ、そしてそれぞれの会社で行われる交渉を下支えする、それとともに職場そのものの要求を獲得するために、三大要求運動の強化をすること。国労は職場で少数ではあるものの、職場の要求を三大要求として実現を目指した闘いを推し進めてきた。今春闘でも三大要求運動を推し進め、要求獲得を目指した闘いを作り上げたい。

経労委報告は、

労働組合のベースアップを牽制し、「高度プロフェッショナル制度」の活用や裁量労働制の拡大、新卒一括採用や終身雇用の年功序列賃金の打

第39回東海本部委員会であいさつする上野委員長



東海本部作成の20春闘ポスター

開を明言。更には、「一律の賃金要求は適さない」として春闘を否定した。このような経営側の攻撃を腹に据え闘いに臨みたい。今春闘では、ベースアップの必要性を個々の労働者の状況や日本経済の観点から訴え、格差是正のための闘いを行うことがより重要だ。

3 この間、台風など自然災害の旅客の安全確保や業務の安全の確保に伴う出勤が大きな問題になった。また、乗客のホームからの転落が相変わらず発生を続けている。国労は、ホームドアの設置や安全柵の設置を求めてきた結果、転落検知マットの設置や在来線のホームドアを刈谷と金山駅に設置をさせた。引き続き、乗客の安全を守るための闘いを続けたい。

4 昨年の臨時国会では最終盤に、首相主催の「桜を見る会」の問題が急浮上した。税金を私物化したことに国民の怒りが湧いてきている。今、安倍首相をはじめとする内閣や与党、自民党・公明党が行っている政治を見れば、何でもありの政治、異常な政治がまかり通るような状況だ。

10月には消費税が10%に増税された。消費税は逆進課税であり、多くの政党と国民が反対する中で強引に増税を行い、そして今、また経済が大変厳しい状況に追い込まれようとしている。また、中東の紛争地域に自衛隊の派兵を決定し、既に派兵を行った。戦後守り続けた日本の平和が崩れ去ってしまう恐れがある。安倍首相は今国会でも憲法改正を全面に押し出している。このデータメな政治に終止符を打ち、平和と民主主義を守るために、そして野党共闘を前進させるために、国労もその一翼を担った闘いを多くの労働組合とともに推し進めていく必要がある。是非、それぞれの地域で奮闘をお願いしたい。

東海本部は、この委員会をみなさんの議論で成功させ、20春闘の勝利と組織拡大等の課題を全員の実現させるために奮闘し合いたい。

お年玉パズル当選者

第39回東海本部委員会応募者・正解者31人から抽選。(順不同、敬称略)

西崎 伝	新幹線地本・大阪第二運輸所
浅野 善彦	名古屋地本 (OB)
熊崎 善和	名古屋地本・セントラルメンテナンス
大橋 弘一	名古屋地本・大垣保線区
後潟 風太	(後潟直也さん家族) 新幹線地本・大阪第二運輸所

家族の幸せを災害から守る

火災共済 ⊕ オプション保障

火災共済の保障力を、さらにアップさせる新制度。

近隣の家へ損害を与えたときの「類焼損害保障」、日常生活での賠償事故に備える「個人賠償保障」、賃貸住宅で火事を起こした場合の「借家人賠償保障+修理費用」。火災共済とセット加入することで大型保障を実現します。

B1424401E2144-20150209

類焼損害保障

個人賠償保障

借家人賠償保障
+ 修理費用

※借家にお住まいの方のみ

みんなで暮らしをガード

交通共済 (JR職域生協)

全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合

オプション保障(類焼損害費用保障、個人賠償責任保障、借家人賠償責任保障+修理費用)は、共済火災海上保険㈱を引受保険会社とする保険契約であり、共済ではありません。詳しい内容は必ずパンフレットおよび重要事項説明書をご確認ください。